



米づくり情報 No.12

発行日 平成28年9月2日

南魚沼市
NOSAI魚沼
JA魚沼みなみ

刈取り適期を逃さずに!!

～積算温度ともみの黄化率で刈取り判断～

●コシヒカリ、こがねもちは出穂期からの積算温度1000℃が刈取り目安

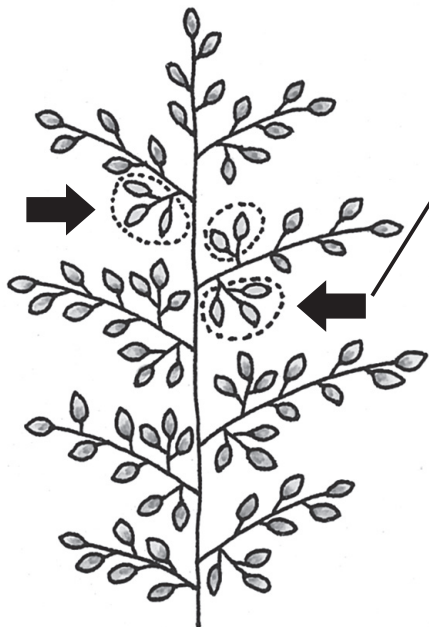
【出穂期ごとの収穫期予想（8月23日現在）】

	出穂期	収穫期の目安	
		950℃（高温年）	1,000℃（通常年）
コシヒカリ、 こがねもち	8月1日	9月7日	9月10日
	8月4日	9月11日	9月13日
	8月8日	9月16日	9月19日
	8月12日	9月21日	9月24日

積算温度計の設置圃場は、米づくり情報 NO.10 に記載してありますのでご確認ください。

※8月23日以降の気温データは平年値を使用

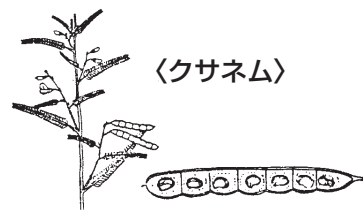
●もみの黄化率で刈取り判断



- 点線内（上位3～4本目の1次枝梗に着生する2次枝梗もみ）が黄化した時
- 圃場全体のもみが85～90%黄化した時

【刈取り前の雑草除去】

クサネム種子の玄米への混入はクレームや格落ちの原因になります。刈取りの前に必ず圃場外へ除去してください。



☆適切な乾燥調製で、高品質・良食味米の出荷をお願いします！

個袋出荷時の重要事項

- ◎ 仕上げ水分は **14.5～15.0%** を厳守！
- ◎ 網目は **1.85 mm以上** を使用し、整粒歩合 85%以上を目標に！
- ◎ 皆掛重量は **30.5 kg** を確保！

裏面もご覧ください。

～次年度以降の高品質・良食味米生産に向けて～

●土づくり肥料

気象条件に左右されずに高品質米を！食味は更なるおいしさを求めて！

【主な土づくり肥料】

品名	成分 (%)	特徴	標準施肥量 (10a)
ようりんケイカル23号	リン酸：7 苦土：7 ケイ酸：26	ようりんとケイカル(苦土)を同時に補給	100～200kg
魚沼ロマンアイアンスター	リン酸：8 ケイ酸：12 苦土：5 鉄：9.5 腐食酸：6	必要な成分をバランスよく含んだ土づくり肥料	60kg
ソイルキーパー Fe	鉄：19 ケイ酸：13.5 苦土：1.5	鉄補給を目的とした土づくり肥料	100kg
ソイルキーパー	カリ：9 ケイ酸：26 苦土：4	ケイ酸が中心の省力的肥料	40kg
スーパーシリカプレミアム	ケイ酸：30 苦土：2	ケイ酸分30%と多く含む	60kg～100kg
農力アップスーパー 60	ケイ酸：30 リン酸：2.5 苦土：1 鉄：12 マンガン：2 ホウ素：0.1	ケイ酸、鉄を中心に多くの微量元素を含む	60～100kg

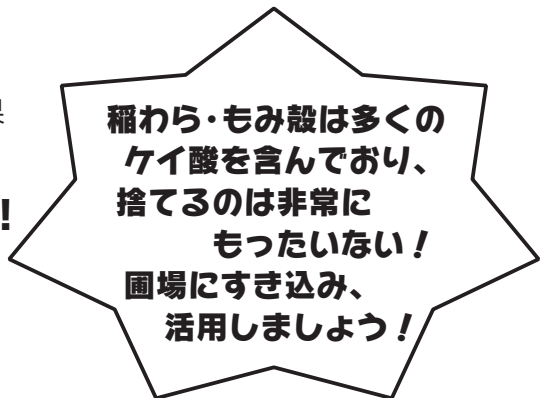
●稲わら・もみ殻のすき込み

稲わら・もみ殻には、圃場から吸収したケイ酸分が多く蓄積されており、秋に圃場にすき込むことで土づくり効果が期待できます。

☆すき込みのポイントは5～10cmの浅うちで！

分解を行う土壌微生物への酸素供給、春先の土壌の乾燥促進などの面から5～10cm程度の浅うちにしましょう。また、十分に分解させるために刈取り後はできるだけ早めに作業を行いましょう。

◎春のすき込みは、ワキの発生を助長し、根腐れや初期生育不良の恐れがあるため、秋すき込みを心がけましょう。



●地力向上のために堆肥などの有機物を！

堆肥や鶏ふん等の有機物を継続的に施用することで、地力向上を図ります。栽培後期の地力窒素発現量が増加し、稲体の活力維持や登熟向上が期待できます。

注意！

- ・稲刈り後や秋耕作業後は、道路等に泥を落とさないようにしましょう。泥を落としてしまった場合は、速やかに片づけましょう。泥を片づけるには、除雪用のプラスチックスコップがおすすめです！
- ・畦畔除草剤を使用する場合は、登録内容を確認の上、使用基準を守り適正に使用しましょう。また周辺圃場に薬剤が飛散しないよう、特に注意してください。

携帯メール会員募集！！

無料（通信料は除く）でタイムリーな生育状況や緊急情報をメールで配信しています。

登録の仕方がわからない方は、携帯を持って普及指導課にお越しください。こちらで登録いたします！

登録は下記メールアドレスへ空メールを送信

beikoku@haisin.jp

または、右記 QR コードをご利用ください。➡



ご不明な点等がございましたら JA 普及指導課 (TEL 777-3786) までお問い合わせください。